



NIPPON TV HOLDINGS

2025年度中間期 (第2四半期) 決算説明資料

本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれています。しかし、実際の業績は、様々な状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。
ご了承下さい。また、本資料の無断転載はお断りいたします。
本資料内で％表示をしているものに関しては、前年同期比の増減率となります。

0テレホールディングス

自己株式の取得と政策保有株の縮減

業績予想の修正および決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

自己株式の取得と政策保有株の縮減 等

自己株式取得

■ 自己株取得に関する決議内容

取得する株式総数：3,300,000株（上限）取得金額の上限：10,000,000,000円

取得期間：2025年11月7日～2025年12月30日

■ TosTNeT-3(自己株式立会外買付取引)による買付

取得株式総数：2,300,000株（上限）11月6日終値で買付

取得期日：2025年11月7日午前8時45分

政策保有株の売却

■ 上場有価証券 1 銘柄の一部を2025年10月に売却

投資有価証券売却益：58 億円

■ 当該企業の業績、配当、株価など定量的側面を考慮の上、保有の合理性を検証した上で継続的な縮減を進める

株主名簿外の外国人等株式への配当は2024年度より支払を開始しました

中期経営計画におけるキャッシュアロケーション

資本政策・株主還元方針

資本効率の向上と適切な株主還元

2025年度から2027年度の間に生み出すキャッシュフローで成長投資を賄い、収益基盤の拡大を目指します。
政策保有株を縮減し、総還元性向35%以上を新たな目標に株主還元を推進します。
果敢な投資を通じて成長戦略を推進し、企業価値の向上に邁進していきます。



2025年5月発表 中期経営計画2025-2027 より

連結業績及び配当予想

業績予想 業績予想を修正しました

(単位：百万円)

| | 2025年5月発表 | 今回発表 | 増減 | 増減率 |
|---------------------|-----------|----------------|--------------|-------------|
| 売上高 | 466,000 | 473,000 | 7,000 | 1.5% |
| 営業利益 | 55,000 | 59,000 | 4,000 | 7.3% |
| 経常利益 | 64,000 | 70,000 | 6,000 | 9.4% |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 47,000 | 50,000 | 3,000 | 6.4% |

配当（変更なし）

(単位：円)

| | 第2 四半期末 | 期末 | 合計 |
|----------|------------|----|-----------|
| 2025年度予想 | 10 | 30 | 40 |

2025年度 日本テレビ 地上波広告収入見込み（対前年増減率）

| 前提 | 2025年5月発表 | 今回発表 |
|------|-----------|-------------|
| タイム | △1.5% | △1.5% |
| スポット | 2.3% | 6.6% |

増収増益

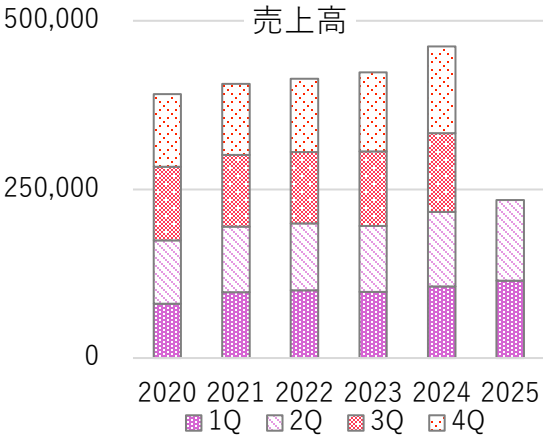
- 中間期の売上として2期連続で過去最高を更新
- 日本テレビの広告収入が好調で、特にスポット広告が大きく増加
- ジブリ関連等イベント収入が大きく増加し、事業収入が好調
- イベント受注好調によりムラヤマの売上が大きく増加

日本テレビホールディングス：連結決算

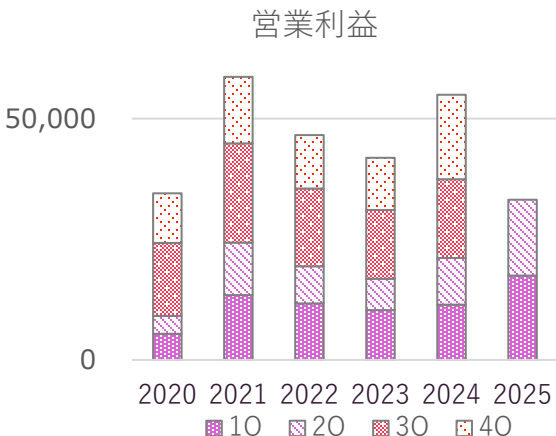
(単位：百万円)

| | 2024年度中間期 (4-9月) | 2025年度中間期 (4-9月) | 前年差 | 増減率 |
|---------------------|---------------------|---------------------|--------|-------|
| 売上高 | 216,873 | 234,481 | 17,608 | 8.1% |
| 営業利益 | 21,141 | 33,210 | 12,069 | 57.1% |
| 経常利益 | 24,255 | 39,801 | 15,545 | 64.1% |
| 親会社株主に 帰属する中間純利益 | 15,968 | 26,398 | 10,430 | 65.3% |

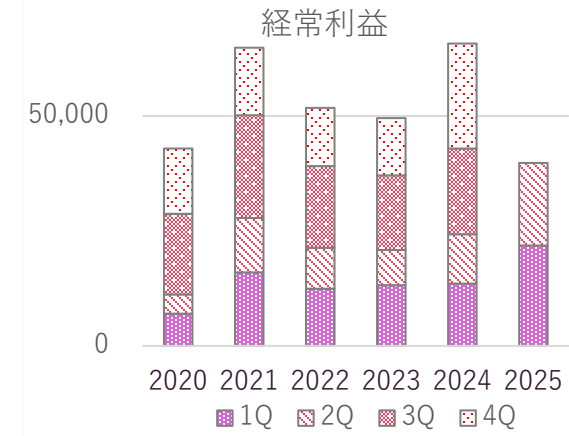
(百万円)



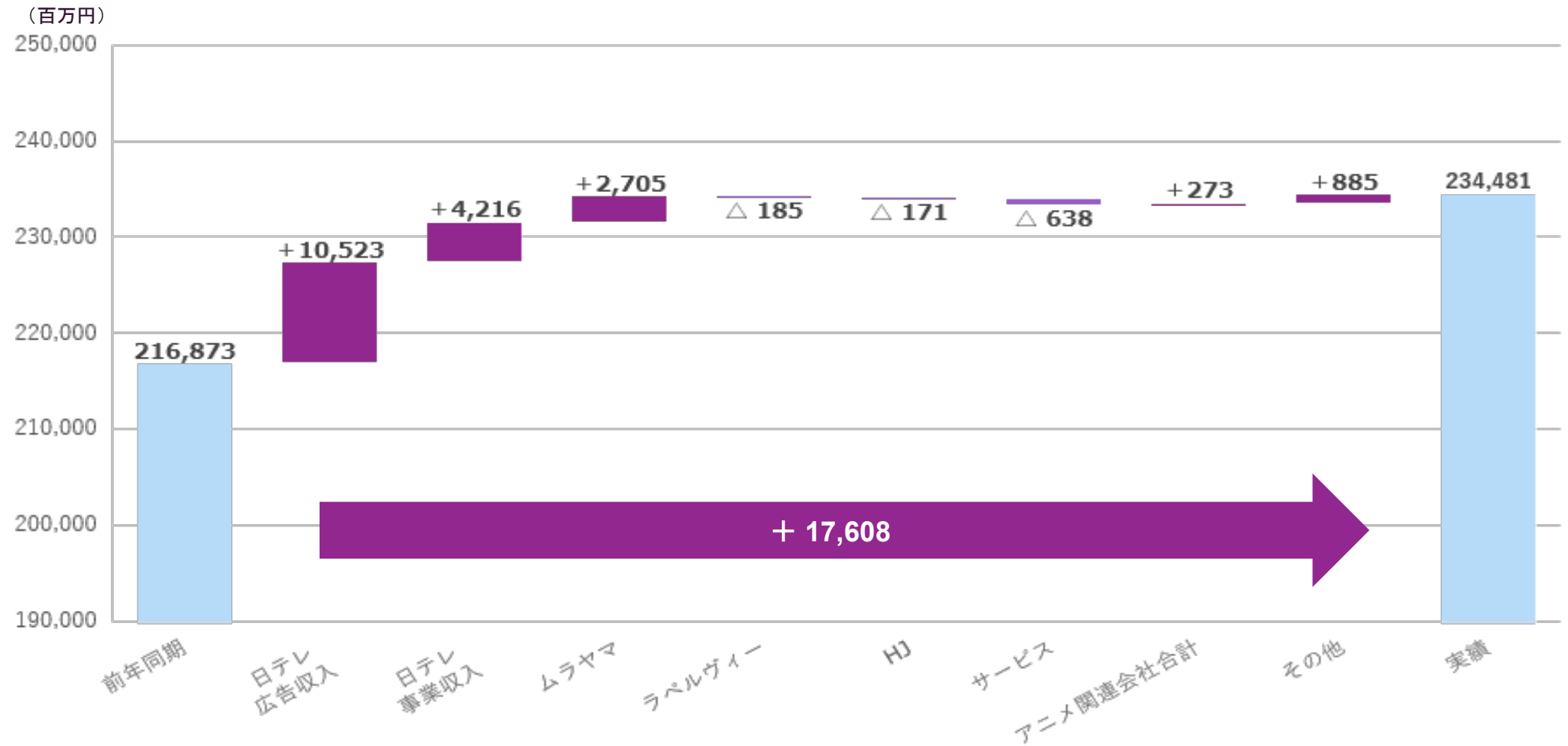
(百万円)



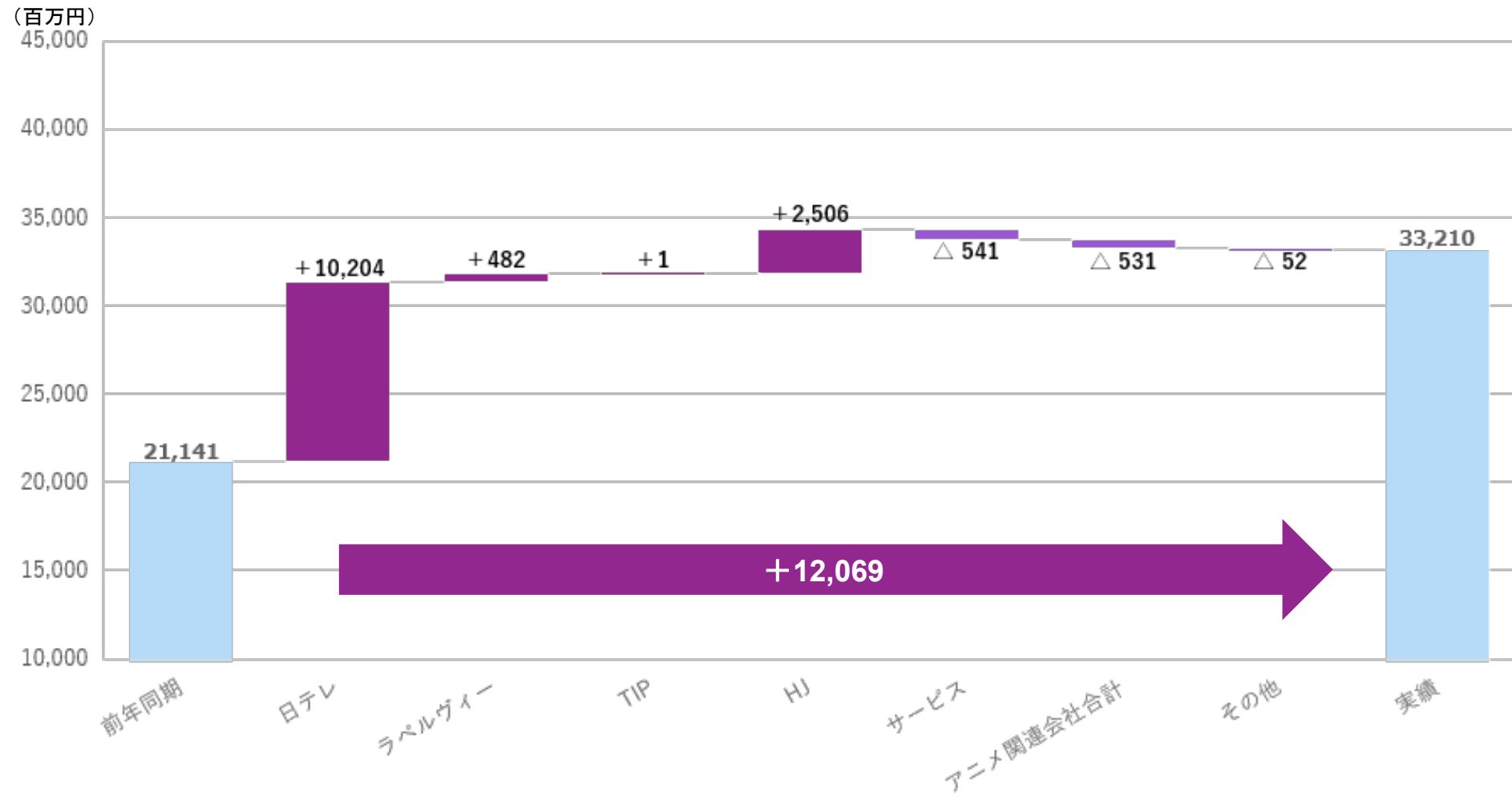
(百万円)



売上高の前年同期増減分析



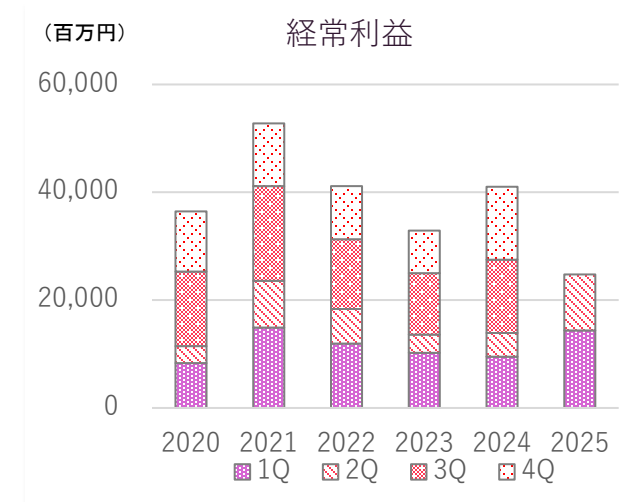
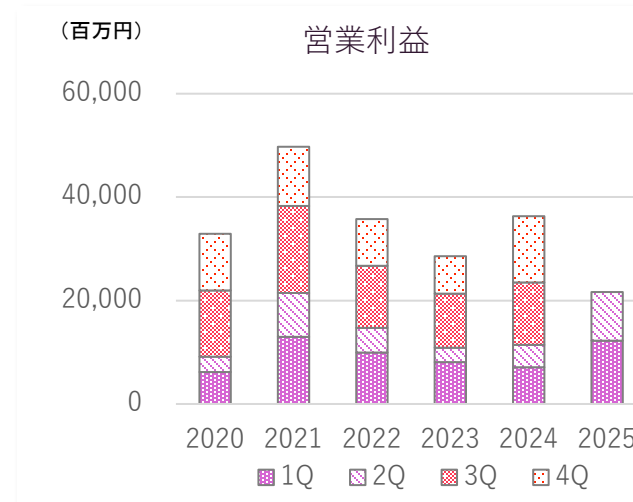
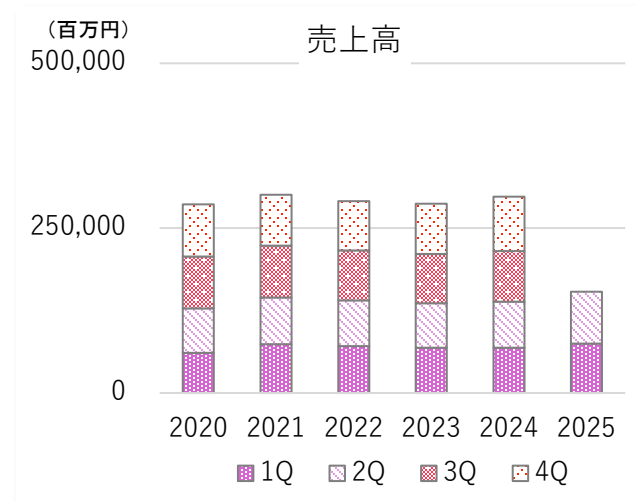
営業利益の前年同期増減分析



日本テレビ放送網：決算

(単位：百万円)

| | 2024年度 中間期 (4-9月) | 2025年度 中間期 (4-9月) | 前年差 | 増減率 |
|-------|----------------------|----------------------|--------|-------|
| 売上高 | 138,680 | 153,552 | 14,872 | 10.7% |
| 営業利益 | 11,454 | 21,658 | 10,204 | 89.1% |
| 経常利益 | 13,914 | 24,791 | 10,876 | 78.2% |
| 中間純利益 | 12,048 | 17,220 | 5,171 | 42.9% |



日本テレビ放送網：広告収入状況

(単位：百万円)

| | 2024年度 中間期 (4-9月) | 2025年度 中間期 (4-9月) | 前年差 | 増減率 |
|--------|----------------------|----------------------|--------|-------|
| 広告収入 | 106,879 | 117,403 | 10,523 | 9.8% |
| タイム | 50,375 | 49,767 | △608 | △1.2% |
| スポット | 52,971 | 62,284 | 9,313 | 17.6% |
| デジタル広告 | 3,532 | 5,350 | 1,818 | 51.5% |

* 2022年度よりTVer等による「デジタル広告」欄を追加

| タイム | 増減率 |
|-----|-------|
| 4月 | △1.4% |
| 5月 | 1.7% |
| 6月 | 0.5% |
| 7月 | △6.0% |
| 8月 | 2.7% |
| 9月 | △4.7% |

| スポット | 増減率 |
|------|-------|
| 4月 | 4.8% |
| 5月 | 16.6% |
| 6月 | 15.5% |
| 7月 | 26.4% |
| 8月 | 29.0% |
| 9月 | 17.0% |

| デジタル広告 | 増減率 |
|--------|-------|
| 4月 | 35.7% |
| 5月 | 23.9% |
| 6月 | 72.6% |
| 7月 | 76.7% |
| 8月 | 41.0% |
| 9月 | 63.9% |

日本テレビ放送網：営業収支詳細

| 営業収入 | 2024年度中間期 (4-9月) | 2025年度中間期 (4-9月) | 前年差 | 増減率 |
|---------|---------------------|---------------------|--------|--------|
| 広告収入 | 106,879 | 117,403 | 10,523 | 9.8% |
| 番組販売収入 | 5,313 | 5,430 | 117 | 2.2% |
| 事業収入 | 24,917 | 29,133 | 4,216 | 16.9% |
| 不動産賃貸収入 | 1,569 | 1,584 | 15 | 1.0% |
| 合計 | 138,680 | 153,552 | 14,872 | 10.7% |
| 営業費用 | 2024年度中間期 (4-9月) | 2025年度中間期 (4-9月) | 前年差 | 増減率 |
| 番組制作費 | 43,784 | 43,046 | △738 | △1.7% |
| 人件費 | 10,906 | 10,797 | △108 | △1.0% |
| 減価償却費 | 4,456 | 3,901 | △555 | △12.5% |
| 事業費 | 22,196 | 26,531 | 4,335 | 19.5% |
| その他 | 45,884 | 47,619 | 1,735 | 3.8% |
| 合計 | 127,226 | 131,894 | 4,667 | 3.7% |

(単位：百万円)

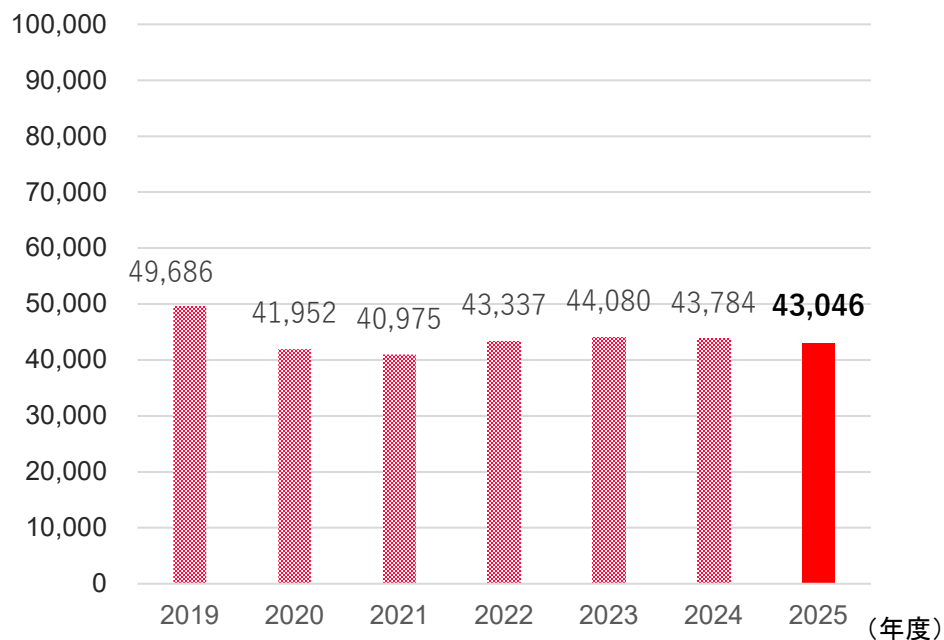
日本テレビ放送網：番組制作費

(単位：百万円)

| 2024年度 中間期 (4-9月) | 2025年度 中間期 (4-9月) | 前年差 | 増減率 |
|----------------------|----------------------|------|-------|
| 43,784 | 43,046 | △738 | △1.7% |

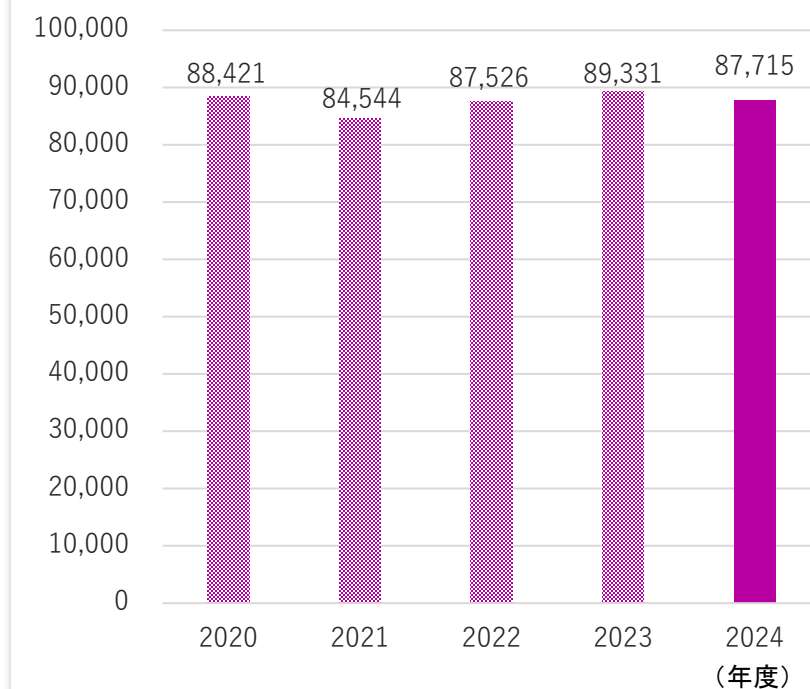
(百万円)

中間期 番組制作費



(百万円)

(ご参考) 年間番組制作費



日本テレビ放送網：主な事業収支

| | 収入 | | 収支 | | 特筆点 |
|-------------------------|---------------------|--------|---------------------|---------------|---|
| (単位：百万円) | 2025年度中間期 (4-9月) | 増減率 | 2025年度中間期 (4-9月) | 増減率 | |
| アニメ | 3,352 | 15.0% | 1,522 | 28.1% | 「薬屋のひとりごと」など好調な作品が牽引 |
| 映画 | 2,065 | △32.1% | 1,197 | △28.1% | 前年同期比で公開作品数減。「キングダム」の反動減 |
| ミュージック& アーティストセンター | 1,998 | 18.1% | 277 | 4,471.0% | DayDay.Super Live やVS超特急PJなど大型興行が好調 |
| イベント | 5,119 | 165.5% | 816 | 572.1% | となりのトトロ舞台（ロンドン）、モネ展、久石譲コンサート等により収入、収支共に増加 |
| リテールビジネス | 4,434 | 21.6% | 315 | 109.9% | 特番の売上が好調。レギュラー放送回数も増加 |
| 海外ビジネス・ 配信ビジネス（除アニメ） | 1,626 | △23.7% | 1,319 | △27.8% | 大手配信サイトへの売上は堅調。フォーマット販売の売上の一部が下期計上予定 |
| コンテンツビジネス等 | 1,581 | 153.8% | 326 | — (昨年マイナス) | ドラマの大手配信サイトへの販売が増加 |

* 旧「IPビジネス」は、社内の組織名称に合わせ「ミュージック&アーティストセンター」に変更

* 旧「海外番販（徐アニメ）」は「海外ビジネス・配信ビジネス」に変更。なお、昨年売上の一部は「コンテンツビジネス等」に振替
配信サイトへのドラマの売上は「コンテンツビジネス等」に計上

* 前期収支マイナスのものの増減率は(－)表記

主なグループ会社の状況

2025年度中間期

* 連結決算への影響がある会社を中心とした、日本テレビ放送網以外のグループ会社

(単位：百万円)

| | BS日本 | | CS日本 | | 日本テレビ音楽 | | バップ | | ティップネス | | ムラヤマ | |
|------|-------|--------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|--------|------|--------|--------|
| 売上高 | 8,977 | 1.9% | 4,560 | △0.3% | 5,013 | 16.6% | 3,492 | 5.1% | 13,646 | 3.8% | 10,307 | 35.6% |
| 営業利益 | 1,104 | △12.4% | △49 | — | 1,222 | 17.3% | 658 | 40.9% | △239 | — | 179 | 270.1% |

| | 日本テレビサービス | | タツノコプロ | | HJホールディングス | | ACM | | PLAY | |
|------|-----------|--------|--------|--------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 売上高 | 3,522 | △15.3% | 1,012 | 151.0% | 15,900 | △1.1% | 2,782 | 4.0% | 4,870 | 15.9% |
| 営業利益 | 220 | △71.1% | △71 | — | 2,206 | — | 667 | △5.2% | 921 | 40.3% |

※前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は(－)表記

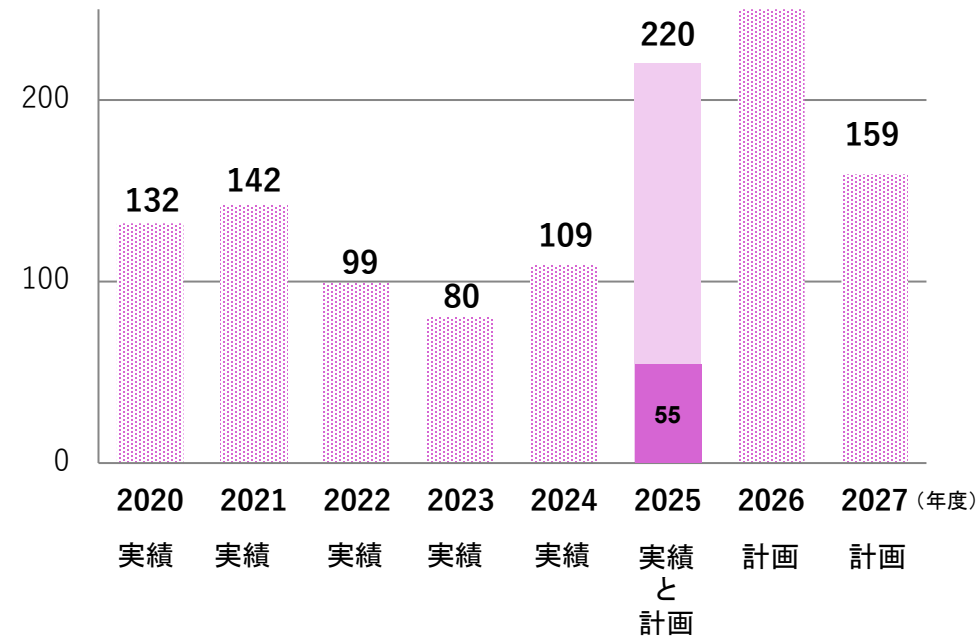
設備投資と減価償却

(単位：億円)

| | 設備投資額 | 減価償却費 |
|-------------------|-------|-------|
| 2025年度 中間期 (4-9月) | 55 | 58 |

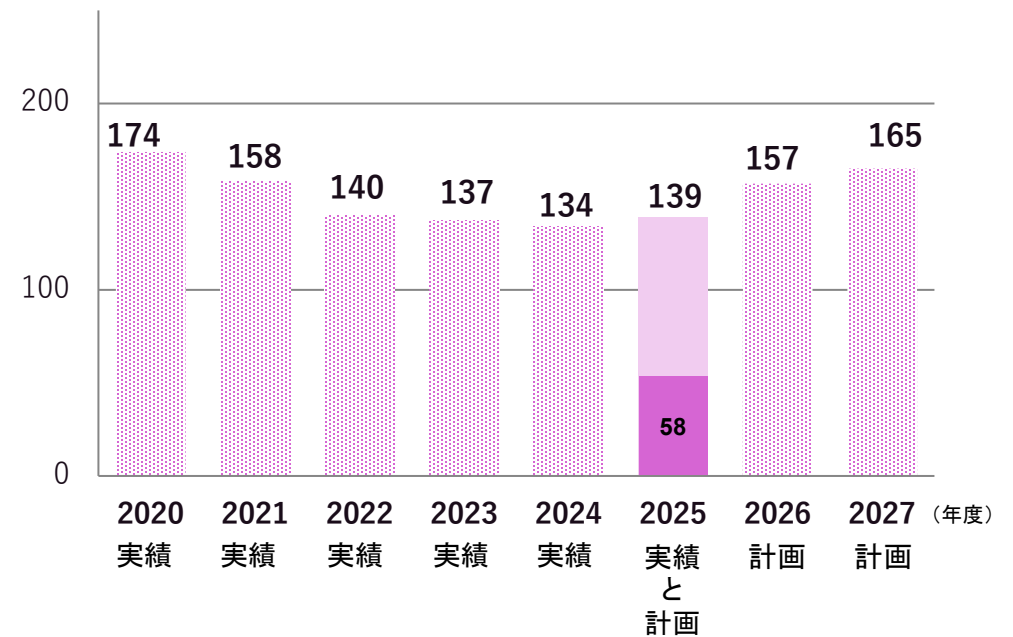
(億円)

年間設備投資額



(億円)

年間減価償却費



自己株式の取得と政策保有株の縮減

業績予想の修正および決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

スタジオジブリ①

■ 「もののけ姫 4Kデジタルリマスター IMAX上映決定」

1997年に公開した宮崎駿監督作品「もののけ姫」が、スタジオジブリが監修した最高画質の4KデジタルリマスターとしてIMAXスクリーンに蘇りました。

本作は、人間と自然の衝突を壮大なスケールで描き、当時の日本映画の興行収入記録を塗り替える大ヒットを記録しました。公開は10月24日から全国のIMAX劇場にて期間限定で上映中です。



©1997 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, ND
IMAX® is a registered trademark of IMAX Corporation

■ 「高畑勲 今日のアニメーションのパイオニア—戦後からスタジオジブリまで」

2019年から国内巡回を続けた展覧会を再構築して新展示を加え、高畑勲が愛した最もゆかりの深い国、フランスで初めて開催します。初監督作品からスタジオジブリ作品まで、

その歩みは、そのまま日本のアニメーションの歴史となります。ヨーロッパではじめてとなる高畑勲展は、10月15日より来年1月24日まで、フランス・パリ日本文化会館にて開催中です。



© 2013 Isao Takahata, Riko Sakaguchi
/Studio Ghibli, NDHDMTK

スタジオジブリ②

■ 「金曜ロードショーとジブリ展」

金曜ロードショーの歩みと共に、スタジオジブリ作品の魅力を辿る展覧会です
これまで、東京、富山、京都、広島、秋田、三重、長崎、福島会場が終了し、
秋田、三重、長崎、福島では、県内の美術館・博物館の来場者数記録を更新しました
来年1月4日まで静岡会場で開催、その後、大分と続きます



©Studio Ghibli



© 2022 Hayao Miyazaki
/Toshio Suzuki

■ 「鈴木敏夫とジブリ展」

スタジオジブリのプロデューサー・鈴木敏夫が出会った映画や書籍、音楽にも注目して
ジブリ作品の秘密を紐解きます。9月25日、愛知県でファイナルを迎えました

■ 「ジブリの立体造型物展」

世界でスタジオジブリ作品が愛される理由を映画の名場面の造型物とともに辿る展覧会です
「紅の豚」に登場する飛行艇サボイアS-21も初展示となり、多くのお客様にお越しいただき、
9月23日、ファイナルを迎えました。

なお、初展示となったサボイアS-21は、ジブリパークのある愛・地球博記念公園・北口広場にある
ロタンダ 風が丘（カフェテリア）で11月1日より展示されます



© 1992 Hayao Miyazaki
/Studio Ghibli, NN

イベントビジネス

『忠臣蔵』

日程・会場：2025年12月12日(金)～28日(日) 明治座
時代物屈指の名作を堤幸彦監督の演出により、令和版として企画・製作します。
大石内蔵助を上川隆也、吉良上野介を高橋克典、大石りくを藤原紀香が演じます。
赤穂浪士たちの人間ドラマを描き出し、LED映像を駆使した新機軸のアクション時代劇を創作します。実際に討入りが行われた12月14日に上演する企画です。
2026年1月には名古屋、高知、富山、大阪、新潟でも開催します



『ガウディ没後100年公式事業 NAKED meets ガウディ展』

日程・会場：
【東京】2026年1月10日(土)～3月15日(日) / 寺田倉庫G1ビル（天王洲）
【大阪】2026年4月中旬～6月中旬(予定) / VS.（グラングリーン大阪 内）
アントニ・ガウディの没後100周年とサグラダ・ファミリアのメインタワー「イエスの塔」完成という節目に合わせて、ガウディ財団の監修・協力のもとに企画されたアジア初の大規模な公式展覧会です。会場では、スペイン国外では初公開となる約20点のオリジナル作品と25点の認証レプリカを展示します



『ノンレムの窓』

日程：2025年12月7日（日）～21日（日）
会場：IMM THEATER
不定期ドラマとして放送しているショートショートドラマ「ノンレムの窓」を舞台化。「ブラッシュアップライフ」「ホットスポット」など、数々の作品で高い評価を受ける芸人バカリズムの脚本作品などを上演



番組から誕生したアーティストが大躍進！

●HANA 今年度を代表するアーティストに成長！

メジャーデビュー曲「ROSE」が累積再生数2億回突破！女性アーティストの今年度配信楽曲では最速での記録となりました。9月にはオリコン週間ストリーミングランキングで女性グループ史上初のV9&1・2位を独占しました。

オーディション「No No Girls」は日本最大級のクリエイティブアワード「2025 65th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」において、PR部門における最高賞「総務大臣賞／ACCグランプリ」と、ブランデッド・コミュニケーション部門Bカテゴリー（ソーシャルインフルエンサー）における最高賞「総務大臣賞／ACCグランプリ」をダブル受賞しました



●&TEAM 遂に韓国デビュー！日本から世界への挑戦！

オーディション番組「&AUDITION」から誕生した&TEAMが10月28日に1stミニアルバム「Back to Life」をリリースし韓国デビューを果たし、“Japan to Global”を実現するための新たな一歩を踏み出しました。

デビューに向けた彼らの100日に密着した番組「&TEAM 100日密着 ～Howling out to the World～」が放送中



ガールズオーディションも佳境、番組連動の音楽イベントも！

- 「ガルバト-GIRLS BATTLE AUDITION-」

目指すは“ガールズ版EXILE TRIBE”。E-girls二代目リーダー佐藤晴美が、日本の音楽やガールズパワーを世界に、そして次の世代に届けていくため、LDHから新たにデビューするガールズグループをプロデュース。才能豊かな参加者たちが繰り広げるハイレベルな戦いも佳境。デビューメンバーがまもなく決定します



- 「バリバリ！バンドやろうぜ！！」

メンバー7人全員がマイクを持ち、ダンス・ボーカル・ラップを披露するというEXILE TRIBEでも類を見ない異色のグループ、BALLISTIK BOYZ。

そんな彼らがバンドに挑戦。ギター・ベース・キーボード・ドラムとメンバーそれぞれが担当楽器に分かれ、観客の前でパフォーマンスすることを目標に奮闘する姿を追いました。

その連動ライブ「バリバリ！BANDやろうぜ！！」が12月18日（木）～24日（水）に日本青年館ホールで開催されます



映画事業 ①

細田守監督最新作『果てしなきスカーレット』を世界の映画祭が絶賛！

11月21日公開予定のスタジオ地図・細田守監督最新作。全世界が待望の超大作が、9月4日世界三大映画祭のひとつ、ヴェネチア国際映画祭でワールドプレミア上映。

9月10日には北米最大の映画祭・トロント国際映画祭で北米プレミア上映され、10月7日にはニューヨーク映画祭でアメリカプレミア上映も果たしました。

北米では12月12日に先行上映が開始、年明け以降世界公開が本格化する予定です。

ハリウッドメジャースタジオであるSony Picturesが東宝と共同でグローバル配給する本作は、アジアでは12月以降随時公開、106か国以上の国と地域で公開予定です



ヴェネチア国際映画祭上映後の様子

「金曜ロードショー」では4週連続細田守監督作品放送中！

映画を盛り上げるべく金曜ロードショーでは、4週連続の細田守監督作を編成、新作の特別映像もたっぷりお届けする過去最大のコラボレーション展開を実施中です。

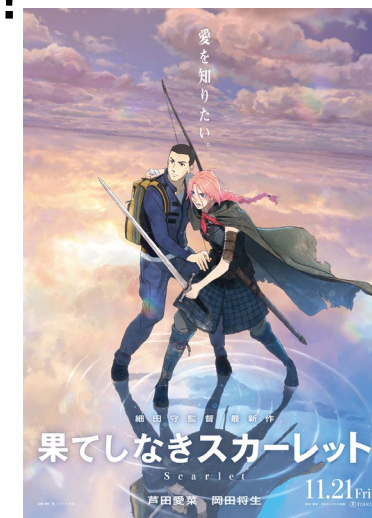
11月 7日(金) 『おおかみこどもの雨と雪』

11月14日(金) 『バケモノの子』

11月21日(金) 『竜とそばかすの姫』

11月28日(金) 『時をかける少女』

細田守監督がこれまでに見たことのないアニメーション映像表現で、感動のストーリーを紡ぎだすアニメーション超大作にご期待ください！



© 2025 スタジオ地図



トロント国際映画祭で取材に応じる細田守監督

『近畿地方のある場所について』が興行収入15.5億円突破！ 冬には福田雄一監督最新作『新解釈・幕末伝』がいよいよ公開！

日テレ初のホラー企画として実写映画化した『近畿地方のある場所について』は、8月8日に公開され興行収入15.5億円超（10月14日時点）韓国でも8月13日に公開され、2025年公開の日本実写映画・年間1位を獲得！さらに台湾、タイ、ベトナムでの公開が決定し、アジア全域へ公開予定です。

また12月には映画『新解釈・幕末伝』が公開。興収40億円を突破した『新解釈・三国志』の【新解釈シリーズ】の最新作。知っているようで知らない【激動の幕末】をコメディ界のヒットメーカー福田雄一監督が“新解釈”で幕末劇を描きます。ムロツヨシを坂本龍馬役として、佐藤二朗を西郷隆盛役として、W主演に、山田孝之、広瀬アリス、岩田剛典、賀来賢人、松山ケンイチ、染谷将太、小手伸也、山下美月、市村正親、渡部篤郎ら豪華俳優陣が集結し、【喜劇】をお送り致します



© 2025映画「近畿地方のある場所について」製作委員会



©2025映画『新解釈・幕末伝』製作委員会

アニメビジネス展開 ①

【26年1月期放送作品紹介】

葬送のフリーレン

2023年に放送され、国内外で大きな反響を呼んだTVアニメ「葬送のフリーレン」の続編がついに登場！「週刊少年サンデー」(小学館)で連載中の原作コミックスは、全世界累計部数3000万部突破。フリーレンの「人の心を知る旅」が、再び始まる――。

<あらすじ>

勇者ヒンメル一行によって魔王が倒された世界。千年以上生きるエルフの魔法使い・フリーレンは、寿命を迎えたヒンメルの死を受けての涙とその想いから、「人の心を知る旅」に出る。かつての仲間ハイターに育てられた魔法使いフェルン、同じく仲間のアイゼンの弟子である戦士シュタルクと共に、魂の眠る地《オレオール》を目指すフリーレン。旅の中で出会う人々との交流、狡猾な魔族や魔物との戦い。時に穏やかに、時にくだらなく、時に激しく、時に胸に迫る...。その全てが、その一瞬一瞬が、3人のかげがえのないものとして積み重ねられていく。この旅の先に待っているものは...



©山田鐘人・アベツカサ/小学館/「葬送のフリーレン」製作委員会

アニメビジネス展開 ②

【25年10月期放送作品紹介】

桃源暗鬼

累計発行部数450万部を超え、Z世代から人気を誇る「桃源暗鬼」の第2クール。
昔話「桃太郎」に登場する「鬼」と「桃太郎」の末裔たちが繰り広げる王道バトルが
全国30局ネットで放送中！



©漆原侑来（秋田書店）／
桃源暗鬼製作委員会



©高橋留美子・小学館／
「らんま1/2」製作委員会

らんま1/2

「犬夜叉」や「うる星やつら」「めぞん一刻」などの代表作をもつ、高橋留美子先生に
よる漫画「らんま1/2」の完全新作的アニメ第2期

矢野くんの普通の日々

講談社「コミックDAYS」連載中（既刊11巻）。
実写映画化もされた人気作で主題歌は実写映画に引き続きFANTASTICS



©田村結衣・講談社／「矢野く
んの普通の日々」製作委員会



©近藤信輔・講談社／「忍者と極道」
製作委員会

忍者と極道

累計発行部数70万部超え、第6回「アニメ化してほしいマンガランキング」（2023年）
第10位。映像化困難といわれてきたコミックDAYS連載の人気作が満を持しての
TVアニメ化！

●海外向け制作スタジオ「GYOKURO STUDIO」が本格始動

- バラエティコンテンツのグローバル展開を目指して6月に設立されたGYOKURO STUDIOが、『Secret Little Assistant（ひみつのおてつだい）』と『Mega Catch（メガキャッチ）』の2つの海外向けフォーマットを開発。国内でパイロット版を放送し、ロサンゼルスビジネス拠点（Nippon TV LA Office）などでグローバルセールスを開始。
- GYOKURO STUDIO設立をグローバルマーケットにアピールするため、毎年フランス・カンヌで開催される世界最大級コンテンツ見本市「MIPCOM」に参加（10月）。「MIPCOM」では複数の海外スタジオとミーティングを実施、今後共同開発の可能性について協議を行います



「メガキャッチ」



「ひみつのおてつだい」

●自社技術「AiDi」に海外から高い評価

- 独自AI技術「viztrick AiDi」は、AIを用いて映像や音声のコンテンツ解析をリアルタイムにおこなうシステム。放送に限らず人流・表情分析などで幅広い業界に展開し、ビジネス化を推進します。
- 9月にオランダで開催された国際放送機器展「IBC」では、世界各国の放送関係者の注目を集め、多方面から高い評価を受けた。導入に関する商談が進行中。
- 日本国内でも、大手メーカーなどと実証実験を展開しています



10月 MIPCOM「TBJ」@フランス・カンヌ
GYOKURO STUDIOのプレゼンテーション



9月 IBC@オランダ・アムステルダム
AiDiの展示ブースの様子（下）

コンテンツグローバル展開

『Woman』 アラビア語版が放送開始

ドラマ『Woman』がアラビア語版にリメイクされ、2025年8月17日から中東最大手のテレビ局・MBCで放送開始。中東及び北アフリカの広い範囲で放送

日テレドラマ・バラエティーが海外のアワードで金賞受賞

アジア有カメディア業界誌が主催する「ContentAsia Awards 2025」で『ホットスポット』と『ANTS～ぜんぶ運べば一獲千金～』が最優秀賞の金賞を受賞

＜日本版Woman＞



＜アラビア語版Woman＞

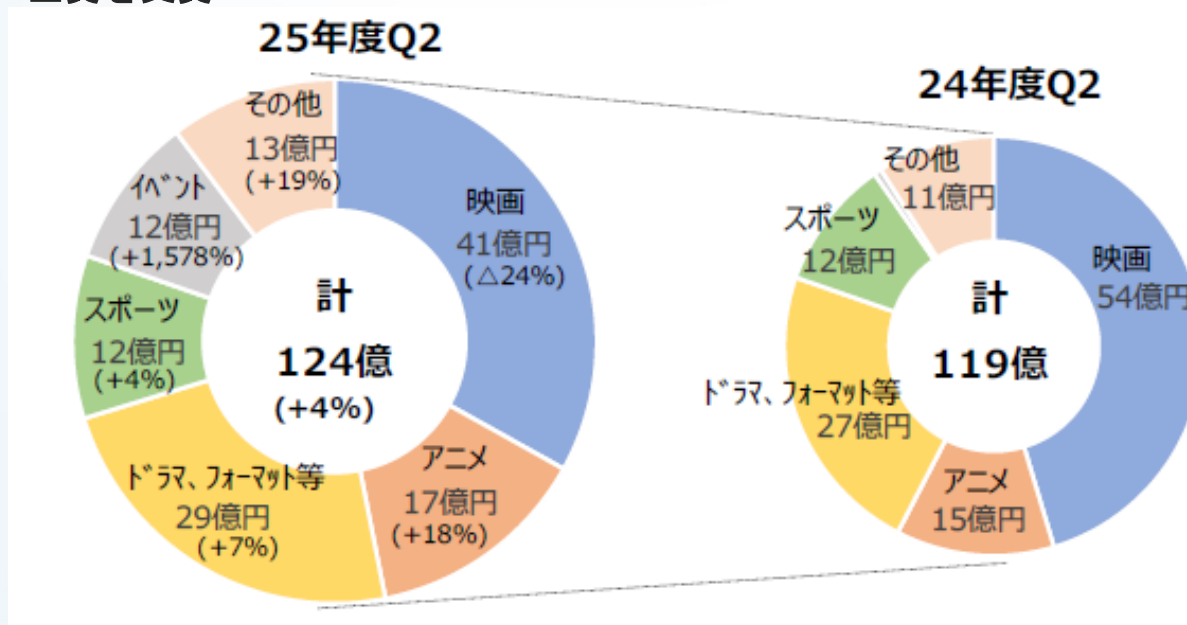


(c) MBC/Medyapim

＜ホットスポット＞



＜ANTS～ぜんぶ運べば一獲千金～＞



自己株式の取得と政策保有株の縮減

業績予想の修正および決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略







デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

2025年7月クール 視聴率状況

2025/6/30～2025/9/28

| | 個人視聴率 | コア視聴率 |
|-------------------|---|---|
| 全日 (6～24時) |  3.3 |  2.2 |
| プライム (19～23時) |  4.7 |  3.7 |
| ゴールデン (19～22時) |  5.0 |  3.9 |
| モーニング (7～10時) |  3.5 |  2.4 |
| プラチナ (23～25時) |  2.2 |  1.6 |



1位



2位

「モーニング」とは？

個人視聴率・コア視聴率ともにプライム帯に次いでPUTが高い「朝帯」の重要性を今一度意識するため、

「モーニングタイム」を新設しました。

中長期的にはリアルタイム視聴の核となる「生放送情報番組」の重要性を、あらためて意識することが目的です。

これに伴い、「ノンプライム（全日帯のうちプライム帯を除く時間帯）」は撤廃しました

【1】“積極視聴”番組でプライム帯22時台強化

火曜22時に新番組「X秒後の新世界」を編成。
月曜22時「月曜から夜ふかし」のように圧倒的なファン獲得が期待できるソフトです。
リアルタイムで毎週見たいと思わせ、個人・コアともに視聴率アップを目指します

【2】爆発力のあるコンテンツ・キャストで“積極視聴”を

月曜プラチナイト枠に、リアルタイムでも、見逃し配信でも「わざわざ、見たい」
大人気グループtimeleszの冠番組「timeleszファミリア」を編成。
3人のクリエイターと、コンセプトの違う3つの企画で、timeleszと化学反応を起こします



25年度下期 主な単発番組・スポーツ中継

祝祭性のあるコンテンツを下期もラインナップ！

「日テレならではの」の定番コンテンツをはじめ、
放送も配信も、全世代に楽しんでもいただける大型番組を下期も多数放送していきます。

【11月】ベストアーティスト2025

【12月】女芸人No.1決定戦 THE W2025

【12月ー1月】年末年始特番 / 第104回全国高校サッカー選手権 / 第102回箱根駅伝

【2月】ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック

日本テレビ系の放送は開会式ハイライト、フィギュアスケート 男子フリー、
スピードスケート 女子1500m など

【3月】東京マラソン2026 / 第49回日本アカデミー賞授賞式 / プロ野球開幕戦 など

2026年 トピックス

池井戸潤 原作「俺たちの箱根駅伝」日本テレビ系にて連続ドラマ化決定

自己株式の取得と政策保有株の縮減

業績予想の修正および決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

配信事業：TVer (AVOD)

TVer 状況

- ◆ UB数：7月 2,731万 8月 2,645万 9月 2,652万
再生数：7月 4.9億 8月 4.8億 9月 4.7億
- ◆ 2Qとしては、WUB (weekly unique browser) 1,460万！



日本テレビの取組

- 9月月間で再生数、UB数TOP！
- バラエティジャンル 民放1位！！累計1億3700万再生突破！
「上田と女が吠える夜」「上田と女がDEEPに吠える夜」
「月曜から夜ふかし」「世界の果てまでイッテQ！」等の人気バラエティが引き続き好調！
特に「上田と女が吠える夜」累計2472万再生、「月曜から夜ふかし」累計1,443万再生を超え
- ドラマジャンル
占拠シリーズ第3弾「放送局占拠」累計1,982万再生（前作より再生数115%UP!）
- 大型特番
 - ・「THE MUSIC DAY」379万再生（前年比168%）、UB数124万
 - ・「24時間テレビ」257万再生（前年比252%）、UB数124万
芦田愛菜さん出演ドラマスペシャル「トットの欠落青春記」、
「上田と女が吠える夜」特別版「上田と女インターナショナル」が特に好調！
 - ・「ダブルインパクト」75万再生、UB数29万
漫才&コント二刀流のNo.1を決める、新お笑いショーレース！
裏配信や反省会などの配信オリジナルコンテンツも配信



※TVer DATA MARKETINGにて算出

配信事業：HJホールディングス

| (単位：百万円) | 売上高 | 営業利益 |
|------------------|--------|-------|
| 2025年度 中間期（4-9月） | 15,900 | 2,206 |

前年度の減損処理の影響で収支体質が大きく改善、
昨年度策定の経営計画に沿った施策を進行中。

■放送局占拠

7月クールの日曜ドラマ「放送局占拠」がHuluの視聴人数ランキングで毎話1位を獲得し好調に推移。最終回後にはHuluオリジナルストーリーを独占配信し、新規会員の獲得に大きく寄与しました。また、「大病院占拠」「新空港占拠」を含む“占拠シリーズ”をHulu独占で展開する戦略が奏功し、シリーズ全体で高い視聴数を維持。独占配信によるシリーズブランドの確立と有料会員基盤の拡大に繋がりました



■電子コミックサービスを開始（10月15日より）

原作コミックを基にしたアニメ・実写作品の人気の高まる中、「原作も読みたい」という声に応え、電子コミック機能を新たに導入（ビーグリーとの連携）。10月15日よりサービスを開始しました。お気に入りのアニメ作品と原作の世界観を同時に堪能でき、人気作から話題作まで幅広く取り揃える



自己株式の取得と政策保有株の縮減

業績予想の修正および決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

インパクト投資とインパクト測定・マネジメント

- 2025年10月、傘のシェアリングサービス「アイカサ」を展開する株式会社Nature Innovation Groupと資本業務提携。経済性と両立する形で社会課題の解決を図り、その社会的影響を測定・マネジメントしていく「インパクト投資」の第3号案件、環境テーマでは初
- 日本テレビの報道局でインパクト測定・マネジメント（IMM）を開始
「誰かのきっかけになるニュース」を目指して社会課題解決に貢献していきます
- 2025年11月、インパクト投資や当社事業等についてのIMMをまとめた「インパクトレポート2025」を公開。
社会的インパクトという新たな「モノサシ」（価値判断軸）を追求していきます



アイカサ（Nature Innovation Group）



報道局でインパクト測定・マネジメントを開始



インパクトレポート2025

URL:https://lab.ntvhd.co.jp/uploads/ntv_impact_report_2025.pdf

Frontier Innovations 「宇宙ファンド」 への出資

- 2025年10月、宇宙を始めとするディープテックスタートアップへの投資に特化したファンド「Frontier Innovations 1号投資事業有限責任組合」へ出資
- 「中期経営計画2025-2027」で掲げる「宇宙ビジネスへの挑戦」を具体的に加速させるための戦略的投資として実行
- 「宇宙ビジネス事務局」を中心に、将来性の高い宇宙スタートアップとの共創機会を得ることで、宇宙を活用した次世代のエンターテインメント開発や報道の進化、及び事業開発につなげていきます



「フロンティアイノベーションズ」は「JAXA」からのアンカーLP出資を受ける初のファンド。宇宙・ディープテック領域のシード・アーリー期のベンチャー企業に対して、リード・ハンズオン投資を行う。



※ Frontier Innovations 1号有限責任事業組合



日テレ宇宙ビジネス事務局



そら
宙ジロー

【新規事業】 国の教育事業（体育）を受託運営

日本テレビがスポーツコンテンツ制作で培ったアスリートネットワークを活用した利用者とアスリートのマッチングを行う「ドリームコーチング」事業として、スポーツ庁が実施する教育事業を受託。

スポーツコンテンツ制作で培った人脈・信頼を学校教育に還元しています

- 2023年度から継続中の、学校体育へのアスリート派遣事業『アスリーチ』
- 2025年度は中学生向け武道学習教材作成を受託（使用開始は2026年度予定）

『アスリーチ』 <https://www.dream-coaching.com/jsa/>

全国の小中高校・特別支援学校へアスリートを派遣。五十嵐亮太氏、高木菜那氏などメダリストやプロ選手が体育の授業を行う。3年間累計で約2,800校を訪問。

（画像はラグビー・大野均氏の授業の様子）



『令和の日本型学校体育構築支援事業』

柔道、剣道、空手道、相撲、弓道、なぎなた、少林寺拳法、合気道、銃剣道の9武道について、すべての中学生がお手本として参照する教材動画を作成中。

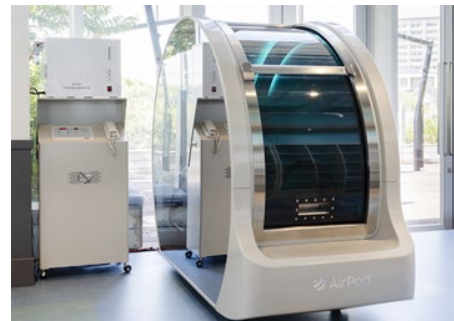
（画像は映像作成の様子）



- 日本テレビが初のフィットネスジムをFujisawa サスティナブル・スマートタウン内にオープン。
先端テクノロジーとデータサイエンスで個々人に最適でサステナブルなウェルネスライフを提供する
新世代型ジム
- 「ウェルネスライフ」に3つの観点からアプローチ
 - ① トレーニング：AIフィットネスマシンの活用
 - ② コンディショニング： 鍛えるだけでなく整えるという選択
 - ③ 環境：開放感のあるトレーニング環境
- 施設
 - AIトレーニングマシン「milon」導入
 - 先端的なりカバリー機器の充実
 - 女性に嬉しい機器もラインナップ



AIトレーニングマシン「milon」



水素カプセル



音波刺激全身運動マシン



リフォーマー(ピラティス)

自己株式の取得と政策保有株の縮減

業績予想の修正および決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

日本テレビ放送網 スポットセールス出稿業種別比較

スポットセールス 出稿業種別比較

| 2024年度 中間期（4-9月） | | シェア | 増減率 |
|---------------------|-------------|-------|--------|
| 1 | サービス | 17.0% | 7.1% |
| 2 | 化粧品・トイレットリー | 11.7% | 12.0% |
| 3 | 通信・ゲーム | 8.8% | △ 2.2% |
| 4 | 金融・保険業 | 5.6% | △ 5.3% |
| 5 | アルコール飲料 | 5.5% | 25.6% |
| 6 | 電気機器 | 4.9% | 17.5% |
| 7 | 映画・演劇興行 | 4.7% | △ 4.6% |
| 8 | 住宅・建材 | 4.5% | 4.4% |
| 9 | 輸送機器 | 4.3% | 45.7% |
| 10 | 薬品 | 4.2% | 6.6% |

| 2025年度 中間期（4-9月） | | シェア | 増減率 |
|---------------------|-------------|-------|-------|
| 1 | サービス | 18.4% | 27.6% |
| 2 | 化粧品・トイレットリー | 12.2% | 22.0% |
| 3 | 通信・ゲーム | 8.3% | 10.6% |
| 4 | 金融・保険業 | 6.3% | 31.9% |
| 5 | アルコール飲料 | 5.4% | 15.8% |
| 6 | 薬品 | 4.8% | 33.1% |
| 7 | 住宅・建材 | 4.6% | 18.8% |
| 8 | 映画・演劇興行 | 4.4% | 9.8% |
| 9 | 電気機器 | 4.2% | 2.3% |
| 10 | 流通・小売業 | 3.9% | 39.7% |




セグメント別 実績

(単位：百万円)

| | 売上 | | | 営業利益 | | |
|--------------|-------------------------|----------------------|--------|-------------------------|----------------------|--------|
| | 2024年度 中間期 (4-9月) | 2025年度 中間期 (4-9月) | 増減 | 2024年度 中間期 (4-9月) | 2025年度 中間期 (4-9月) | 増減 |
| コンテンツ・メディア事業 | 201,621 | 218,916 | 17,295 | 20,057 | 32,437 | 12,380 |
| ウェルネス事業 | 13,140 | 13,657 | 516 | △189 | △415 | △226 |
| 不動産関連事業 | 5,664 | 5,743 | 79 | 2,187 | 2,196 | 8 |



2025年度 映画事業の主なラインナップ①

★＝日テレ幹事作品
●＝共同幹事作品
○＝HI-AX作品
■＝出資作品

| 公開 | 作品名 | 配給 | 備考 | |
|--------------|------------------------|-----------|--|---|
| 10/17 (金) | ★ストロベリームーン 余命半年の恋 | 松竹 | シリーズ累計26万部を突破した「令和イチ泣ける」と話題の純愛小説を岡田恵和脚本で実写映画化。 限られた時間の中で全力で恋をする2人に胸が締め付けられるラブストーリーでありながら、主人公・萌を見守る両親と友人たちの葛藤と優しさが胸に迫る、この秋感涙必至のヒューマンドラマ。 原作：「ストロベリームーン」芥川なお（すばる舎） 監督：酒井麻衣 脚本：岡田恵和 出演：当真あみ 齋藤潤 / 杉野遥亮 中条あやみ 池端杏慈 黒崎煌代 吉澤要人 伊藤健太郎 泉澤祐希 黒島結菜 池津祥子 橋本じゅん 田中麗奈 ユースケ・サンタマリア 主題歌：ORANGE RANGE「トワノヒカリ」（Sony Music Inc.） |  |
| 10/31 (金) | ■すみっコぐらし 空の王国とふたりのコ | アスミック・エース | シリーズ累計動員300万人を超え、幅広い世代に“癒やし”を届けてきた映画『すみっコぐらし』の最新作は、とんかつ&えびふらいのしっぽの“あげあげ”コンビが主役。空から落ちてきたおうじ・おつきのコと力を合わせ、雨続きの世界を救うやさしい大冒険が描かれます！ ナレーション：井ノ原快彦 本上まなみ 原作：サンエックス 監督：イワタナオミ 脚本：角田貴志（ヨーロッパ企画） ©2025 日本すみっコぐらし協会映画部 |  |
| 11/21 (金) | ●果てしなきスカーレット | 東宝 | 2021年夏にナンバーワン大ヒット『竜とそばかすの姫』から4年——全世界待望・スタジオ地図 細田守監督の最新作。今を生きる全ての人に贈る感動の物語。 原作・脚本・監督：細田守 出演：芦田愛菜 岡田将生 吉田鋼太郎 / 斉藤由貴 / 松重豊 市村正親 役所広司 © 2025 スタジオ地図 |  |

2025年度 映画事業の主なラインナップ②

★＝日テレ幹事作品
●＝共同幹事作品
○＝HI-AX作品
■＝出資作品

| 公開 | 作品名 | 配給 | 備考 | |
|--------------|--------------------------|-----|--|---|
| 12/19 (金) | ★新解釈・幕末伝 | 東宝 | 興収40億円を突破した「新解釈・三国志」の【新解釈シリーズ】最新作。知っているようで知らない【激動の幕末】を新解釈で描いた壮大なコメディ。 監督・脚本：福田雄一 出演：ムロツヨシ 佐藤二朗 広瀬アリス 岩田剛典 賀来賢人 松山ケンイチ 染谷将太 市村正親 渡部篤郎 山田孝之 他 主題歌：福山雅治 『龍』 ©2025映画『新解釈・幕末伝』製作委員会 |  |
| 2/27 (金) | ■劇場版 転生したらスライムだった件 蒼海の涙編 | BNF | 2022年にシリーズ初の劇場版を公開し興収14億円を記録。2024年にはTVアニメ第3期を全国放送し、第4期制作もすでに決定している。 シリーズ累計発行部数5,600万部、全世界総再生回数20億回を突破している超人気転生エンターテインメントの劇場版第2弾！ 原作：川上泰樹・伏瀬・みつばー『転生したらスライムだった件』（講談社「月刊少年シリウス」連載） 原案・監修：伏瀬 出演：リムル：岡咲美保/智慧之王：豊口めぐみ/ヴェルドラ：前野智昭/ベニマル：古川 慎/シュナ：千本木 彩花/シオン：M・A・O/ソウエイ：江口拓也/ゴブタ：泊 明日菜/ランガ：小林親弘/ヒナタ：沼倉愛美/ルミナス：Lynn/ミリム：日高里菜/ラミス：春野 杏/エルメシア：金元寿子 ©川上泰樹・伏瀬・講談社/転スラ製作委員会 |  |